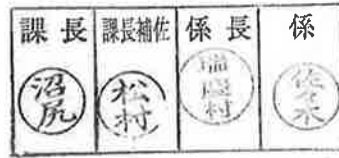


様式A-1



様式第1号 (第8条関係)

常総市元気のみなもと補助金交付申請書

令和3年 8月 27日

常総市長 殿

代表者住所 _____
 (又は団体の所在地) 鈴木頂行顕彰会
 団体名称 | _____
 代表者氏名 _____
 電話番号 _____



令和4年度において、次のとおり常総市元気のみなもと補助金の交付を受けたく、常総市元気のみなもと補助金交付要綱第8条の規定により申請します。

補助金の名称	鈴木頂行勉強会
補助金申請額	115,000 円
補助金の区分	<input checked="" type="checkbox"/> 元気のみなもと育成補助金 <input type="checkbox"/> 元気のみなもとスタートアップ補助金 (初動期支援・新規事業支援)
補助事業の目的	講師を招いた勉強会により古文書等の解読知識を得、広く市民に発信する知識と資料の提供、広報活動を行う。
添付書類	(1) 事業計画書 (別紙1) (2) 収支予算書 (別紙2) (3) 団体の概要調書 (別紙3) (4) 定款又は規約の写し (5) その他 ()

別紙1

事業計画書

1 事業名	鈴木頂行勉強会
2 事業の目的	講師を招いた勉強会により古文書等の解読知識を得、広く市民に発信する知識と資料の提供、広報活動を行う。
3 事業を実施することにより期待される効果	温故知新により、過去の実績を学ぶことにより未来志向のまちづくりに繋がる行動指針を発見し、考える力を実践できる道しるべの提案ができる。
4 事業実施場所	常総市内集会場 主に常総市役所市民ホール、水海道公民館等
5 対象者	歴史を学び、明るいまちづくり構築を目指す考えを持つ市民
6 事業実施期間	毎月第2水曜日
7 活動回数	12回/年(毎月第2水曜日)
8 参加予定人数	約10名程度
9 事業内容	講師を招いて勉強会を開催し、郷土偉人である鈴木頂行の功績研究を行って古文書等の解読知識を得る。そしてその知識や鈴木頂行に関する資料等を用いて、郷土の偉人である鈴木頂行について広く市民に発信する。

(おもて)

別紙2

収 支 予 算 書

1 団体名 鈴木頂行顕彰会

2 事業名 鈴木頂行勉強会

3 収入

(1) 補助金申請額

115,000 円

(2) その他の収入 (補助金以外で、この活動の経費に充当する収入)

40,000 円

(その他の収入の内訳)

項 目	金 額 (円)	内 訳
会費収入	40,000	会員会費¥3,000×12名 賛助会員会費¥4,000×1名
合 計	40,000	

(3) 収入合計

(1)+(2) 155,000 円

(うら)

4 支出 (この活動に要する全ての経費について記入してください。)

項目	活動に要する 経費(円)	うち補助金 充当額(円)	内 訳
負担金	3,000	0	常総市文化協会会費
報酬・謝礼	50,000	25,000	2,500円/人×10回
印刷製本費	80,000	80,000	勉強会資料作成 ・10円×400枚×20部
使用料・賃借 料	10,000	10,000	会場費 10,000円×1回
役務費	10,000	0	会員募集チラシ ・折込広告 10,000円
消耗品費	2,000	0	事務用品等購入等 (文房具、資料用紙等)
合 計	(4)155,000	115,000	

5 収支 ((3)収入合計-(4)支出合計)

(3) 155,000円-(4) 155,000円= 0円

別紙3

団体の概要調書

1 団体の概要

名 称	鈴木頂行顕彰会
所 在 地	
設立年月日	平成29年11月2日
代 表 者	
会 員 数	12名
会 費	年額3,000円(正会員)

2 事業の主な予定及び実績

年度	事業の予定又は実績	経費(円)
令和元年	月例勉強会開催(12回) 勸善録、顕彰碑等の調査 他団体(筑西尊徳会等)との交流 第2回市民講座開催	152,457
令和2年	外部講師を招いた勉強会(7回) 勸善録の読み解き 第3回オンライン市民講座 会員拡大及び広報活動	135,500
令和3年	外部講師を招いた勉強会 勸善録の読み解き 市民向け学習資料作成 会員拡大及び広報活動	155,000

3 定款, 規約等 別添のとおり